

新機種紹介 機関誌編集委員会

▶ 〈03〉 積込機械

18-〈03〉-05	キャタピラージャパン ホイールローダ Cat 918M	'18.8 発売 新発売
------------	-----------------------------------	-----------------

オフロード法 2014 年基準に適合したホイールローダである。オフロード法少数特例 2014 年基準同等に適合している。

デマンドファン、ECO モード、弓型サイドバーのパフォーマンスシリーズバケットおよびディファレンシャルロックを標準装備している。作業現場に合わせた多設定が可能なキーマップスイッチにより、バケット、リフトのキックアウト位置の設定も行える。

ROPS（転倒時運転者保護構造）/FOPS（落下物保護構造）規格に対応したキャブ、大型センタディスプレイを採用し、リアビューカメラ&モニタをオプション設定している。

表一 Cat918M の主な仕様

運転質量	(kg)	9,120
標準バケット容量	(m ³)	2
全長（バケット付）	(mm)	6,625
全幅（バケット付）	(mm)	2,400
全高（キャブ上端まで）	(mm)	3,110
最高走行速度	(km/h)	39
エンジン名称	Cat C4.4 ディーゼルエンジン	
エンジン総行程容積	(ℓ)	4.4
定格出力／回転数(kW/min ⁻¹ (rpm))		84／2,200
ダンピングリーチ	(mm)	860
ダンピングクリアランス	(mm)	2,805
標準販売価格（販売標準仕様、港裸渡し、税別）	(千円)	19,609



写真一 キャタピラージャパン Cat918M ホイールローダ

問合せ先：キャタピラー（同） 小型製品販売促進グループ
〒 220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3 丁目 7-1

▶ 〈19〉 建設ロボット、情報化機器

18-〈19〉-10	キャタピラージャパン 油圧ショベル Cat 336 / 336GC	'18.8 発売 モデルチェンジ
------------	---	---------------------

オフロード法 2014 年基準に適合し、電子制御式コントロールバルブを採用した油圧ショベルのモデルチェンジである。

ペイロード計測システム Cat プロダクションメジャメントにより、ブーム・アームを停止させることなく、持ち上げ旋回中に積荷の重さを計測できる。

Cat グレードコントロールにより、目標の勾配を少ないパス工数で作業仕上げができる。3D システムが必要な際はアップグレードが可能である。

Cat Connect テクノロジーにより、車両の位置や状態をリアルタイムに把握し、燃料消費量やアイドリング時間の分析も可能である。

ROPS（運転者保護構造）規格適合のキャブを採用し、エアサспенションシートには、シートヒーター・ベンチレータを装備している。標準のリアビューカメラで周辺の状況を LED モニタで確認できる。

表二 Cat336, 336GC の主な仕様

	336	336 GC
運転質量	(kg)	35,900
標準バケット容量	(m ³)	1.5
アーム掘削力	(kN)	169
バケット掘削力	(kN)	223
全長（輸送時）	(mm)	11,150
全幅（輸送時）	(mm)	3,290
全高（輸送時）	(mm)	3,170
後端旋回半径	(mm)	3,530
エンジン名称	Cat C9.3B ACERT	Cat C7.1 ACERT
総行程容積	(ℓ)	9.3
定格出力（NET）	(kW)	232
価格（販売標準仕様、工場裸渡し、税別）	(千円)	33,815.70
		37,534



写真二 キャタピラージャパン Cat336 油圧ショベル

問合せ先：キャタピラー（同） GCI Marketing Innovation
〒 220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-7-1